

【活動主体】大芝地区社会福祉協議会

## 概要

災害時に助け合いが自然にできる安全安心で住み続けたいと思える地域とするため、集会所を活用してお弁当を作り、キッチンカーで配布することにより、各町内会集会所の利用促進を図り、お互いの顔が見える場づくりを進めています。

## 活動内容

- 軽トラックの荷台に積載可能なキッチンカーを購入し、各集会所、新庄之宮神社、企業の駐車場等で毎月、手作りの弁当を配布しています。今後は各地域で行われているイベント等にもキッチンカーを出し、より取り組みの周知を図ります。
- 食材は企業からの購入、寄付をもって調達しています。本来なら捨てられる食材を提供してもらうことで、安価で多くの弁当が配布できるとともに、フードロス削減に貢献しています。
- 「にんじんの会」の皆さんが中心となって集会所で美味しいお弁当を作っています。コロナ禍で人と人との交流が減っている中、この取り組みによって交流が増え、みんなが楽しく笑顔になれることを願い、丹精込めて作っています。

## 活動団体と事業の概要

活動団体	大芝地区社会福祉協議会
活動場所	西区大芝地区一円
活動時期	通年
スタッフ	役員24名ほか

事業費	R3年度：150万円 R4年度※：26万円 R5年度※：21万円
補助金以外の主な収入	自己資金等
主な支出	キッチンカー購入に係る費用

※R4・5年度は予定

## ポイント

- ★ コロナ禍で交流する機会が減り、地域コミュニティが衰退することを避けるため、情報共有の場を設けお互いの顔が見える場作りをすることにより、大芝地区を災害時に助け合いができる安全安心な地域にすることを目指しています。

